

夏期における水難防止について ～水の事故を防いで海、川を安全に～

水難事故防止に向けて

○ 悪ふざけはやめましょう

水辺では、ちょっとしたいたずらが命にかかわりかねません。
ふざけて人に抱きついたり、押さえつけたりするのはやめましょう。

○ 子どもから目を離さないでください

保護者が目を離した際に、子どもが溺れる事故が発生しています。
水辺では、子どもから目を離さないようにしましょう。
日頃から子どもに対し、危ない場所には近づかないように注意してください。

○ 大人も注意しましょう

昨年、県内で水難事故によって亡くなられた方の大半は「大人」で、
魚釣りや作業中に転落したり、遊泳中に溺れたりするなどして命を落とされています。
海や川、池などでは、自身の体力や泳力を過信せず、慎重な行動に努めてください。
また、飲酒後の遊泳は大変危険ですのでやめましょう。

○ 救命胴衣があなたの命を守ります

誤って海などに転落した方が、救命胴衣を着用していたことで無事救助されたケース
もあります。ご自身やご家族などの大切な人の命を守るためにも、水辺では、救命胴衣
を着用しましょう。



川遊び中の盗難被害にご注意を！



昨年西宮市の仁川百合野町所在の百合野橋北側の仁川河川敷において、窃盗事件が連続
発生しました。夏場に川遊び中の被害者の荷物から現金が盗まれたものです。
現場付近では、毎年夏場に同種被害が発生していることから、以下の防犯ポイントを参考に、被
害に遭わないように注意してください。

【防犯ポイント】

○荷物から目を離さないようにしましょう。

○交代で荷物を見張るなどして犯人を寄せ付けないようにしましょう。

○不審者を見かけた際は、110番通報しましょう。



【お問い合わせ先】

兵庫県西宮警察署 地域企画係 電話 0798-33-0110 (内線 296・329)